



4月の例会・観望会報告

4月20日の例会では、82名の参加がありました。まず、山田会長より、3月末に行われたハイキングサークルの報告があり、その後、飯山学芸員による「パンスタース彗星の成果報告」がありました。3月上旬から4月19日までの間に、19日間の観測を行い、見えにくいと言われたパンスタース彗星の見事な写真撮影に成功した話で盛り上がりました。その後、高柴さんが英語で書かれた天文のホームページを各国語に翻訳する日本版のチームに参画したことの紹介があり、嘉数学芸員から1937(昭和12)年に電気科学館で制作された館内向けプラネタリウム解説書「遊星儀詳解」の中に書かれてあったプラネ投影マニュアルの中身を紹介しました。



飯山学芸員自身が、スケッチした
パンスタース彗星の解説中

友の会総会案内

5月18日は友の会総会を開催します。総会には、会員の皆さんの他ご家族の方ならどなたでもご参加できます。特別講演会、優秀会員の表彰、バザー、懇親会等が開催されますので、ふるってご参加ください。

日時:5月18日(土) 13:00~17:00
場所:科学館 研修室

◆特別講演会 「かぐや」と月の縦孔

講師:春山純一氏(JAXA月惑星探査プログラムグループ)

内容:我が国の探査機SELENE(かぐや)に搭載された地形カメラは、月に直径、深さともに100m級の縦孔を3つ見つけた。これらは、地下の空洞、例えば溶岩が流れた後にできる「溶岩チューブ」などの上に空いたものと考えられる。この縦孔や溶岩チューブは月の科学的な面で非常に重要でかつ興味深い対象であり、そして同時に、将来の基地候補として期待される。本講演では、これらの巨大な縦孔、溶岩チューブについて、その概要を講演する。

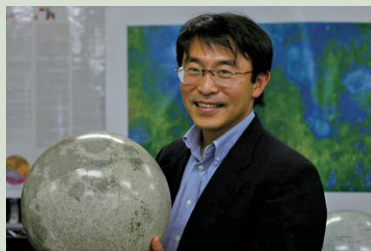
◆役員紹介、各サークル紹介

◆優秀会員表彰:昨年1年間に友の会行事に15回以上参加された優秀会員さんを表彰します。(優秀会員の受付は終了しました)

◆バザーに出展してくださる方、5月15日までに事務局までご一報ください。科学に関する品物なら出品できます。

◆2012年度会計報告並びに2013年度活動など

◆懇親会 総会終了後に予定しています。たくさんの方の会員さんと楽しく話ができるチャンスです。参加費は、500円の予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



特別講演会講師 春山純一氏



☆星見サークル・ライト

星見サークル・ライトは、電車で参加することができて、いつもの星見サークルよりも手軽に星の世界を楽しむことができます。今回は榛原にて開催いたします。

■日時:6月1日(土)19:10~21:00 ■集合:当日19:10に近鉄榛原駅改札口前

■開催場所:奈良県宇陀市榛原フレンドパーク(近鉄榛原駅から徒歩約10分)

■申込・問い合わせ:hoshimi_circle@yahoo.co.jp(星見サークル世話人:吉田さん)

※詳しくは、星見サークルホームページ、http://www.geocities.jp/hoshimi_circle/もご覧ください。

☆友の会例会、サークル等の予定

月	日	曜	時間	例会・サークル名・行事	会場
5	18	土	13:00~17:00	友の会総会	研修室
	19	日	14:00~16:00	りろん物理(場の理論)	工作室
	26	日	10:00~12:00	天文学習	工作室
			14:00~16:30	科学実験	工作室
6	8	土	11:00~16:30	りろん物理	研修室
	9	日	14:00~15:30	化学	工作室
			16:00~17:00	光のふしぎ	
	15	土	12:15~13:50	英語の本読書会	工作室
			14:00~16:00	友の会例会	研修室
	16	日	14:00~16:00	りろん物理(場の理論)	工作室
	23	日	10:00~12:00	天文学習	工作室
14:00~16:30			科学実験		

5月18日の英語の本の読書会は、総会があるため中止です。

開催日・時間に変更されることがあります。最新情報は下記友の会ホームページでご確認ください。

友の会サークルは、会員が自主的に学習し合う集まりです。科学館内が会場のサークルは、参加申込は不要です。記載の日時に会場にお越しのうえ、世話人に参加の旨お伝えください。テキスト代など実費が必要なものもあります。初めて参加される場合は、まずは見学をおすすめします。

友の会入会は随時受け付けています。年会費3000円、入会資格は中学生以上です。詳しくは科学館ホームページ、友の会ホームページをご覧ください。

大阪市立科学館友の会事務局

URL	http://www.sci-museum.kita.osaka.jp/~tomonokai/
電話	06-6444-5184 (9:00~17:30)
メール	tomo@sci-museum.jp